

令和4年度 通常総会

議 事 録 (正)

令和4年5月26日

公益社団法人 劇場演出空間技術協会

1. 日 時 令和 4 年 5 月 26 日(木) 13 時 30 分開会
16 時 25 分閉会

2. 場 所 東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2
エッサム神田ホール 1 号館 3 階 大会議室 301 号室

3. 構成員現在数 正会員 52 名

4. 出席構成員数

構成員 : 52 名
本人出席 : 14 名
議決権行使者 : 26 名 (WEB 出席者含む)
出席者合計 : 40 名
過半数 : 26 名
3 分の 2 以上 : 34 名

出席者名 14 名

森 健輔、青野時彦、永井 烈、宮丸正人、畑中祐介、内池善蔵、池田健、伊東正示、
佐野吉彦、小川幹雄、中川堅司、西豊彦、間瀬勝一、湯澤薫、

欠席者 (議決権行使) 21 名

竹沢 颯、筒 芳成、齋藤正樹、下出義一、橋田伸俊、小林瑞夫、松村秀一、貴船 泰司、
兒玉謙一郎、伊東(市来)邦比古、内田匡哉、大野 頌、木下素直、千葉英雄、木村博行、
草加叔也、下園浩人、浪花克治、古橋 祐、星乃もと子、吉井澄雄

WEB 出席 (議決権行使) 5 名

西村岩夫、西奈美 博、長谷川祥久、勝又英明、桂川潤次郎

未提出 or 棄権 (権利行使書なし) 12 名

西尾榮男、梅澤 隆、崎山 征雄、能勢 修治、青池 佳子、伊藤 久幸、稲生 眞、角 和志、
高田一郎、山下修二、山口 英峰、平井哲史

5. その他出席者

尾澤監事

名嶋雅行 教育研修部会長、戸田直人 建築部会長、山本一仁 機構部会長、
役野善道 照明部会長

6. 議事次第

- 1) 開会
- 2) 議長選出
- 3) 議事録署名人選出
- 4) 審議事項
 - 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和3年度収支決算報告承認の件
 - 第3号議案 定款改訂の件
 - 第4号議案 社員総会運営規則改訂の件
- 5) 休憩
 - 第5号議案～第18号議案 令和4年度 理事・監事選任 各立候補者承認の件
- 6) 報告事項
 - 第1号報告 令和4年度事業計画の報告の件
 - 第2号報告 令和4年度収支予算の報告の件
- 7) 会長挨拶
- 8) 閉会

7. 議事の経過

1) 開会

定刻13時30分開会、中川事務局長より

開会の時点において、出席者数14名、議決権行使26名、合計40名の出席者数を確保し、過半数の26名以上の出席を確認し、社員総会の成立要件が満たされたことを事務局長が宣言し、開会した。

また、資料配布、議事進行の助手として事務局員が同席していること、同じく事務局員が記録として、会場の状況並びに発言者の写真撮影を行うことについて了解を求められた。

2) 議長選出

定款第18条（議長）の規定により、森健輔会長を議長に選出。

3) 議事録署名人選出

定款第24条（議事録）第2項の規定に従い、勝又英明氏及び内池善蔵氏を議事録署名人として選出、両氏はこれを受諾。

4) 議案の審議

議長より以下の説明があった。

この協会は、内閣府の審査を受け、公益社団法人として認可されており、毎年内閣府に、事業報告決算報告、予算、計画を提出し、公益活動をしている。

依って、優先順位は、内閣府の指導、総会決議、理事会決議の順位となる。

尚、本日の総会の議案は、定款第15条（権限）第2項では個々の社員総会においては、

第 17 条第 3 項の書面に記載した社員総会の目的である事項以外の事項は、決議することができない。

定款第 17 条（招集）第 3 項では、社員総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的記録により、開催日の 2 週間前までに通知しなければならない。と規定されており、総会議案書の議事次第に書かれている議案以外は、審議の対象にならない。

また、定款第 28 条 理事の（職務）第 5 項において会長、副会長、専務理事、及び業務担当執行理事は、事業年度毎に 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の業務の執行状況を理事会に報告する。と規定されている。

総会の各事業報告、事業計画は、理事会と同様に担当執行理事が行い、部会報告などについてはそれぞれ各部会の部会長に報告してもらう。

（事業計画及び収支予算）については、定款第 51 条 本会の事業計画書及び収支予算書等（事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類）は、毎事業年度の開始の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、社員総会に報告するものとする。

同様に（事業報告及び収支決算）については、定款第 52 条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が事業報告書及び計算書類並びにこれらの付属明細書、財産目録を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経た上で、社員総会において承認を得るものとする。と、規定されている。

会長としては議長の責務があるので、代理で事務局長、業務担当執行理事、部会長から報告をする。

今年は理事監事役員選任選挙があるので、円滑な総会を心がけ、無事時間内に終了したい。

本日は、令和 3 年度事業報告承認の件、令和 3 年度収支決算報告承認の件の他に、理事監事役員選任選挙があるので、円滑に議事が進行するよう会員のご協力を御願います。本日上程した議案書に掲載している第 1 号議案より第 4 号議案、並びに第 1 号報告より第 2 号報告については、4 月 22 日開催の第 59 回定例理事会において審議の上、承認を得ている。また第 5 号議案から第 18 号議案までの理事・監事選任選挙立候補者についても、選挙管理委員会での確認の上、第 59 回定例理事会の場で承認を得ている。

<第 1 号議案 令和 3 年度事業報告承認の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第 1 号議案令和 3 年度事業報告承認の件について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から活動内容の報告があった。

1. 会議 1) 総会 2) 理事会 3) 委員会 について中川事務局長より報告があった。
2. JATET 部会報告は、各担当部会長より報告があった。
 - 1) 教育研修部会 名嶋雅行部会長
 - 2) 建築部会 戸田直人部会長不在（代理 中川専務理事）

- | | |
|---------|-----------------------|
| 3) 機構部会 | 山本一仁部会長 |
| 4) 照明部会 | 役野善道部会長 |
| 5) 音響部会 | 結城芳弘部会長欠席 (代理 西村理事) |
| 6) 映像部会 | 平井哲史部会長欠席 (代理 中川専務理事) |
| 7) 広報部会 | 西豊彦部会長 |

3. JATET フォーラム 2020/21 セミナー 青野副会長 事業担当理事より報告があった。

4. JATET 誌、5. JATET ジャーナル、6. JATET ニュース、7. JATET リーフレットについては中川事務局長より報告があった。

以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により賛否を諮った結果、議長を除き賛成 39 名、反対 0 名で原案通り承認された。

<第 2 号議案 令和 3 年度収支決算報告承認の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第 2 号議案 令和 3 年度収支決算報告承認の件について財務担当の中川専務理事より説明があり、尾澤監事、間瀬監事による監査を受け

- (1) 計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）は、当法人の財政状態及び損益状況を正しく示しているものと認める。
 - (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
 - (3) 理事の業務執行には、法令もしくは、定款に違反する重大な事実はないと認める。
- という監査報告書を受領しているとの報告があった。

以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により賛否を諮った結果、議長を除き賛成 39 名、反対 0 名で原案通り承認された。

<第 3 号議案 定款改訂の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第 3 号議案 定款改訂の件について中川専務理事より説明があった。

11 月の定例理事会で審議いただいた内容に基づいて、定款の改定案を総会での議案として取りまとめた。

冒頭に修正項目を記載して、その後に現行の定款と改定案の比較表を示した。

修正項目は、第 1 条（名称）：協会の英文名称は従来、“Theatre And Entertainment Technology Association, Japan”とされていたが、協会の略称“JATET”の語順に合わせて“Japan Association of Theatre And Entertainment Technology”に変更する。

第 10 条（退会）：「提出された退会届は、理事会で承認する」と追記した。

第 27 条（選任）：8 項「定款第 7 条 2 項」の「定款」を削除し、「第 7 条 2 項」とした。第 34 条（責任の免除又は限定）：3 項「理事の職務権限規程」を「理事会運営規程」に修正。

第 61 条（備付け書類及び帳簿）：2 項「第 64 条に定める情報公開規程」を「第 63 条に定める情報公開規程」に修正した。

各条項について、「条」には「第〇条」と「第」を付すことで統一し、「項」「号」には「第」を付さないことで統一した。

意見あり。

正会員 A 株式会社安井建築設計事務所の佐野氏より、議案書 28 ページの「2「第 64 条に定める情報公開規程」を「第 63 条に定める情報公開規定」に修正する」の箇所で、「規程」が「規定」になっていると指摘。

⇒「規定」の表記は間違いであった。「規程」と修正する。（中川）

正会員 C 桂川氏より、第 10 条（退会）で「任意に退会することができる」という文言と「理事会で承認する」という文言が、承認されないと退会できないととられ、矛盾すると思うが如何か？

⇒退会は任意にできるが、理事会の審議事項として、実際に退会を確認しているので、実務に合わせた表記とした。（中川）

定款で文章として明示するというのは如何なものか？監督官庁から指導は起きないのか？（桂川）

⇒定款変更については、総会で承認後に監督官庁に提出するので、その判断に委ねることになる。（中川）

正会員 A ヤマハサウンドシステムの西村氏より、文章の矛盾については如何か？

⇒誤解を招く可能性があるので、「承認」という文言を「確認」に修正することとしたら如何か？（中川）

⇒了解した。（桂川、西村）

⇒「理事会で承認する」を「理事会で確認する」と修正する条件で決議していただきたい。（中川）

今の条件を付した内容で決議をとることとする。（議長）

以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成 39 名、反対 0 名で原案通り承認された。

<第 4 号議案 社員総会運営規則改訂の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第 4 号議案 社員総会運営規則改訂の件について中川専務理事より説明があった。

社員総会運営規則について、コロナ禍の中での会議体のあり方として、リアルな会議以外に Web 会議を認める内容を記載した方が良いということで、改定案を検討し、

4月22日の第59回定例理事会にて審議・承認を得た。
社員総会運営規則は、通常総会にて審議を得る必要があるため、本日の総会で審議する。

修正箇所は、第10条（社員等の出席）に第5項として「5社員総会は、出席者が一堂に会するのと同時に、相互に十分議論できる環境であれば、Web会議、テレビ会議、電話会議などにより開催することも可能にする」と追記した。その他に修正、改訂箇所はない。

附則には、本年度の総会の翌日となる5月27日から改訂施行することとする。

以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成39名、反対0名で原案通り承認された。

(20分間休憩)

第5号議案～第18号議案 理事監事選出選挙について
新理事及び監事の選出選挙となる。

- <第5号議案 正会員A 青野 時彦 株式会社東京舞台照明 理事就任承認の件>
- <第6号議案 正会員A 内池 善蔵 三精テクノロジーズ株式会社 理事就任承認の件>
- <第7号議案 正会員A 永井 烈 丸茂電機株式会社 理事就任承認の件>
- <第8号議案 正会員A 西奈美 博 東芝ライテック株式会社 理事就任承認の件>
- <第9号議案 正会員A 西村 岩夫 ヤマハサウンドシステム株式会社 理事就任承認の件>
- <第10号議案 正会員A 宮丸 正人 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 理事就任承認の件>
- <第11号議案 正会員A 森 健輔 森平舞台機構株式会社 理事就任承認の件>
- <第12号議案 正会員B 伊東 正示 株式会社シアターワークショップ 理事就任承認の件>
- <第13号議案 正会員C 小川 幹雄 一般社団法人日本舞台監督協会 理事就任承認の件>
- <第14号議案 正会員C 中川 堅司 エヌ・ケー・サウンドラボ 理事就任承認の件>
- <第15号議案 正会員C 西 豊彦 株式会社ラムサ 理事就任承認の件>
- <第16号議案 正会員B 長谷川 祥久 有限会社香山建築研究所 理事就任承認の件>
- <第17号議案 非会員 尾澤 輝行 税理士法人尾澤会計事務所 監事就任承認の件>
- <第18号議案 正会員C 間瀬 勝一 公益社団法人全国公立文化施設協会 監事就任承認の件>

議長より選挙管理委員会池田健委員長、畑中祐介、佐野吉彦、桂川潤次郎、湯澤薫委員の紹介があり、池田健選挙管理委員長より理事、監事の立候補者の報告、および選挙方法の説明があった。

議長を除く出席者13名の人数を確認して投票用紙が配布され、投票が行われた。会場投票と議決権行使の投票をあわせて、選挙管理委員の開票作業が行われた。

開票終了まで休憩

開票結果（別紙参照）により第5議案から第18号議案が承認された。

第5号議案	正会員A	青野 時彦	38 票獲得にて当選
第6号議案	正会員A	内池 善蔵	38 票獲得にて当選
第7号議案	正会員A	永井 烈	39 票獲得にて当選
第8号議案	正会員A	西奈美 博	39 票獲得にて当選
第9号議案	正会員A	西村 岩夫	39 票獲得にて当選
第10号議案	正会員A	宮丸 正人	38 票獲得にて当選
第11号議案	正会員A	森 健輔	39 票獲得にて当選
第12号議案	正会員B	伊東 正示	39 票獲得にて当選
第13号議案	正会員C	小川 幹雄	37 票獲得にて当選
第14号議案	正会員C	中川 堅司	38 票獲得にて当選
第15号議案	正会員C	西 豊彦	38 票獲得にて当選
第16号議案	正会員B	長谷川 祥久	36 票獲得にて当選
第17号議案	非会員	尾澤 輝行	37 票獲得にて当選
第18号議案	正会員C	間瀬 勝一	37 票獲得にて当選

5) 報告事項

<第1号報告 令和4年度事業計画報告の件>

議長の指示に従い添付の通常総会議案書に基づき、第1号報告 令和4年度事業計画書について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から報告があった。

1. 会議 1) 総会 2) 理事会 中川専務理事
2. 委員会 1) 事業執行連絡委員会 中川専務理事
3. JATET 部会計画は、各担当部会長より報告があった。
 - 1) 教育研修部会 名嶋雅行部会長
 - 2) 建築部会 戸田直人部会長不在（代理 中川専務理事）
 - 3) 機構部会 山本一仁部会長
 - 4) 照明部会 役野善道部会長
 - 5) 音響部会 結城芳弘部会長欠席（代理 西村理事）
 - 6) 映像部会 平井哲史部会長欠席（代理 中川専務理事）

7) 広報部会 西豊彦部会長

4. JATET フォーラム 青野副会長より報告があった。
5. 国際交流 小川幹雄理事より報告があった。
6. 国内交流、7. 発刊物は、中川事務局長より報告があった。
以上についての質疑事項はなかった。

<第2号報告 令和4年度収支予算報告の件>

議長の指示に従い添付の通常総会議案書に基づき、第2号報告 令和4年度収支予算について財務担当の中川専務理事より報告があった。
以上についての質疑事項はなかった。

その他

議長がその他報告を確認しなかった。

6) 会長挨拶

この2年間、新型コロナウイルスで思うような協会活動が出来なかったが、その一方で先ほど審議いただいたようにWeb会議も行われるようになり、その結果、従来であれば東京や大阪など大都市圏で集中していた会員がこれからは遠隔地でも協会の活動に参加できる部会活動などの環境が整った。ある意味、違う見方をすると協会活動がより柔軟に出来るようになったと実感している。今後はこのような状況がどのようなようになるかわからないが、ぜひ皆様のご協力をいただき公益社団法人としての責務を果たしていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。(森会長)

7) 監事挨拶

ここ3年間コロナウイルスが続いており、色々な他の業界も見させていただいているが、3年前の規模は十分機能していると思う。どこでも会員数が激減し、若い人たちもなかなか参加しない。特にそういった資格事業はジリ貧になっている。JATETも専門家と言わずに若い人たちが参加できるようにするといいいのではないか。(尾澤監事)

8) 閉会

16時25分中川事務局長が閉会を宣言し終了した。

以上

令和4年5月26日

上記議事録を明確にするため、議長（代表理事）、監事及び議事録署名人は次に署名押印する。

公益社団法人 劇場演出空間技術協会
令和4年度通常総会

署名（自署）

印（実印）

議長（代表理事）
森 健輔

森 健輔



監事
尾澤 輝行

尾澤 輝行



監事
間瀬 勝一

間瀬 勝一



署名人
内池 善蔵

内池 善蔵



署名人
勝又 英明

勝又 英明

